



こだま けいそう  
児玉 敬三 議員

## 交流人口拡大への挑戦について

**問** 天満市政3年が経過する中、築城450年の節目が巡りくることは、本市にとって最大のチャンスであり、この機運を

**答** 神明市の初日に本番1年前を記念したプレオープンングセレモニーを三原駅前周辺で開催した。市民の機運も徐々に高まっているものの、まだまだ盛り上がりには欠けると認識している。引き続き、情報誌の発行やテレビ特別番組の放映のほか、映像資料の作成を行い、隆景についての認識を深め、築城450年事業に関心をもって頂けるよう努める。



三原市役所本郷支所 待合ロビー

全地域、全市民が共有して取り組めるかが大事と考える。また、各支所の待合ロビーで築城450年事業へのアピール映像を放映し、市民の理解と関心を深めて頂くなど、市内全域においてどのように盛り上がりを築いて

## 新しい三原をつくる協働のまちについて

**問** 施政方針で述べられ

た、結婚を希望する男女の出会いの場を創出し、少子化や晩婚化への対応をどのように進めようかとされているのか問う。

**答** 少子化や晩婚化が進む中、市内の独身者が結婚し家族がふえることは、直接的な定住が促進され、出生率の向上につながるものであると考えられる。具体的な取り組みとしては、みはらde婚活プロジェクト実行委員会において、市内の独身男性と市内外の独身女性を対象とした婚活イベントを開催し、出会いの場を提供し、これまで5組のカップルが結婚された。また、婚活イベントをきっかけに参加者間の交流も広がっており、一定の成果があったものと考えられる。

加えて、今年度から縁結びサポーター養成講座を開設し、結婚を希望する方の相談に応じアドバイスを行うなどのボランティア活動をして頂ける人材の育成に取り組み、出会いの場を充実し、少子化・晩婚化の改善につなげたい。



てらだ もとこ  
寺田 元子 議員

## 学校トイレの改修を普通教室にエアコンを

**問** 児童生徒が快適に学校生活を送る上でトイレの改修は急務ではないか。

**答** 清潔で使いやすいトイレの整備は重要な要素と考えている。

改修率は小学校64%、中学校82%、洋式化率は5割から6割台だ。改修の完了を目指し洋式化率を高めるべきではないか。

また、体育館にトイレが設置されていない学校が半数以上あり、災害時の緊急避難所であるため整備の必要があると考えている。年次的、計画的にトイレ整備を図っていく。



改修が急がれる狭く臭う小学校トイレ

また、全国的には普通教室へのエアコン設置率は33%だが本市では未設置だ。子供たちは夏場は

## ごみ減量化への取り組みを

**問** 減量化の推進は本市の待ったなしの課題だ。

県内ワースト1位の事業系ごみの減量は。古紙類の拠点回収の増設やステーションでの回収をすべきではないか。家庭からの直接搬入ごみは有料化も検討するようだが、無料化を継続すべきではないか。

**答** 事業系ごみ搬入時の展開検査を実施する。また、分別区分の細分化、ごみ処理手数料の改定、ストックヤードでの事業系古紙の受け入れなどを順次実施する。

拠点回収の増設は場所、設置方法の検討を行う。

古紙類が多く出されている地域には、回収ボックスの設置を検討する。家庭系直接搬入ごみについてはまず、実態把握に努め、有料化について検討したい。

**問** 事業系ごみの料金2倍化は零細な飲食業者等に大きな負担となって跳ね返る。料金値上げはやるべきではないか。

**答** 事業所や収集許可業者へ十分な周知徹底を行い、料金改定を行いたい。



あんどう しほ  
安藤 志保 議員

## 平成28年度予算全体について

**問** ① 適正な予算規模について市長はどのような指針をお持ちか。課題解決に向けた投資は必要だが、次世代の財政負担を小さくすることも今向き合うべき重要課題である。

**答** ① 平成28年度予算では、新設や大規模改修など施設整備が盛り込まれている。公共施設のあり方について、昨年夏に広報みはらを通じて市民アンケートが行われ、総合的な考え方を示す計画が策定段階にあるが、その内容に基づくものか。

**答** ① 適正な予算とは、財政調整基金を取り崩すことなく、市税や普通交付税などの経常一般財源の範囲内で、基礎的財政収支、いわゆるプライマリーバランスの均衡がとれた予算であると考えられる。しかし、市税の大幅な増収は見込めず、普通

交付税は段階的に縮減するなど、一般財源の確保は厳しくなっている。また、28年度当初予算では建設事業のために市債の借入額が元金償還額を上回っており、今後は財政運営方針に定めている経常収支比率と建設地方債残高が達成できるような予算編成し、健全な財政運営を行っていきたい。

**問** ② 今回の施設整備は、現在策定している公共施設等総合管理計画の基本方針とともに、新市建設計画の推進、学校等跡地活用という視点に基づき、検討したものである。

**答** ① 生産年齢人口の割合が小さくなりながら人口が減っていく現在において、借り入れ超過は絶対あってはならないのではないか。

**問** ② 施設整備に当たり、維持管理費も含めて試算されたのか。施設改修による

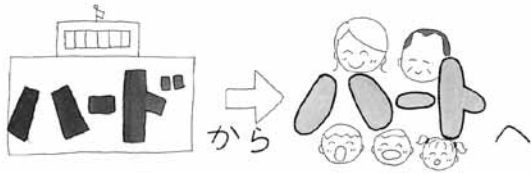
活用の場合、減築なども検討されたのか。

**答** ① 合併特例債の期限である31年度までは、新市建設計画のため、借り入れ超過はやむを得ない。計画期間終了後は借り入れ超過とならない予算編成を行う。

**問** ② 施設の有効活用により面積が拡大する場合もあるが、維持管理費などは実施設計の段階でできる限り縮減を検討する。

■ その他の質問事項

- 学校給食
- 市民満足度調査



## 定住促進対策について



しょうだ ようちち  
正田 洋一 議員

**問** 定住促進対策について、企業誘致などの新規立地には、税制優遇などの措置があるが、個人については、助成が少ない。他市からの移住者が住宅を新規購入する際の市独自の対策を講じて、他市との差別化を図るべきと考えるがどうか。

**答** 28年度の空き家活用検討事業として、シェアハウスの整備について調査、研究を行う。従来事業の促進及び市外からの通勤者に対し、市内へ転入した場合の引越し費用の一部助成や住宅購入費の一部助成など、新たな事業を検討する。

**問** 危険空き家対策から定住促進につながる対策、具体的には、市民からの通報に基づいて、空き家の撤去等の対策を行うのではなく、中心市街地に特化して、役所自ら危険空き家の撤去等から

土地の流動化を進め、定住促進対策につなげていくのはどうか。

**答** 空き家の対策については、27年度行った三原駅及び本郷駅周辺を除く市内全域の空き家調査を引き続き実施、及び三原市空家等対策計画を策定する。この計画の中で、空き家もしくは空き家撤去後の跡地について、所有者の活用意向を踏まえ、活用促進の方針を定める。

**問** 中心市街地活性化について、ペアシティ三原西館1階の活用の1点について聞く。

中心市街地の課題は、買い物困難者への対応である。また、買い物機能は、離島の住民、医療集積を利用する人たちの拠



ペアシティ三原西館 空床部分

点でもある。歴史館は、築城450年事業において重要だと理解するが、市民生活より観光客の受け入れが先という考えは、順番が逆ではないか。

**答** 三原駅周辺及び佐木島の住民の買い物困難者の対応のために、買物機能が必要であることは、十分認識している。

これまで県内から全国に向けた食品販売事業者公募を行ったが、誘致に至らなかった。暫定利用後の活用については、公共施設マネジメントの中で検討するが、食品スーパーから問い合わせがあれば最優先で協議を行いたい。





ぶんの たつみ  
分野 達見 議員

瀬戸内三原築城450年事業について

**問** 市長は、この事業に約3億円相当の経費がかかると言われていて、しかし、その財源について、具現化されていないので考えを問う。

**答** 本事業の財源は、市や三原商工会議所、三原観光協会の負担金が多いためである。その多くは市の負担金であり、財源の確保に向け、企業等への協賛金のお願いやイベント会場での募金に取組むなど、財源確保を図っていく。

**問** 商業施設を模索していたペアシティ三原西館1階のスーパー跡地を歴史館（仮称）とする発想はいつ、どこからなのか。

**答** 公募の結果、食品スーパーの出店がかなわなかったため、並行して検討を続けていた築城450年事業の本市事業とし、歴史資料の展示スペースとして暫定的に活

用することとした。  
**問** 築城450年事業終了後の歴史館（仮称）の跡地利用はどうするか。その後、また、商業施設誘致に努力されるのか。

**答** ペアシティ三原西館1館のその後の活用については、食品販売系事業者の動向や築城450年事業の成果も踏まえ、公共施設マネジメントの中で検討していく。

スポーツ振興基金の創設について

**問** 三原運動公園陸上競技場の全天候化やリージョンプラザ体育館の床

の補修、さらには備品の更新など、様々な団体から多くの要望を聞いている。市民ニーズに応えるにはスポーツ振興課の予算では限界があるのではないか。スポーツ振興基

金を創設し、一定の予算を組み入れ、スポーツ施設改善の優先順位を立て、順次改修していくシステムを確立していくべきではと考えるがどうか。

**答** 提案のスポーツ振興基金の創設は、スポーツ施設の大規模改修を行う財源確保のための一案であるが、財源確保の課題は他の公共施設においても同様であると考えている。従って、スポーツ施設の改修、整備については、当面、現在保有している大規模事業基金の活用を検討し、併せて今後はスポーツ施設に限定した新たな基金の創設についても研究していきたい



リージョンプラザ主体育館

三原市議会の情報を発信しています

○会議録検索システム

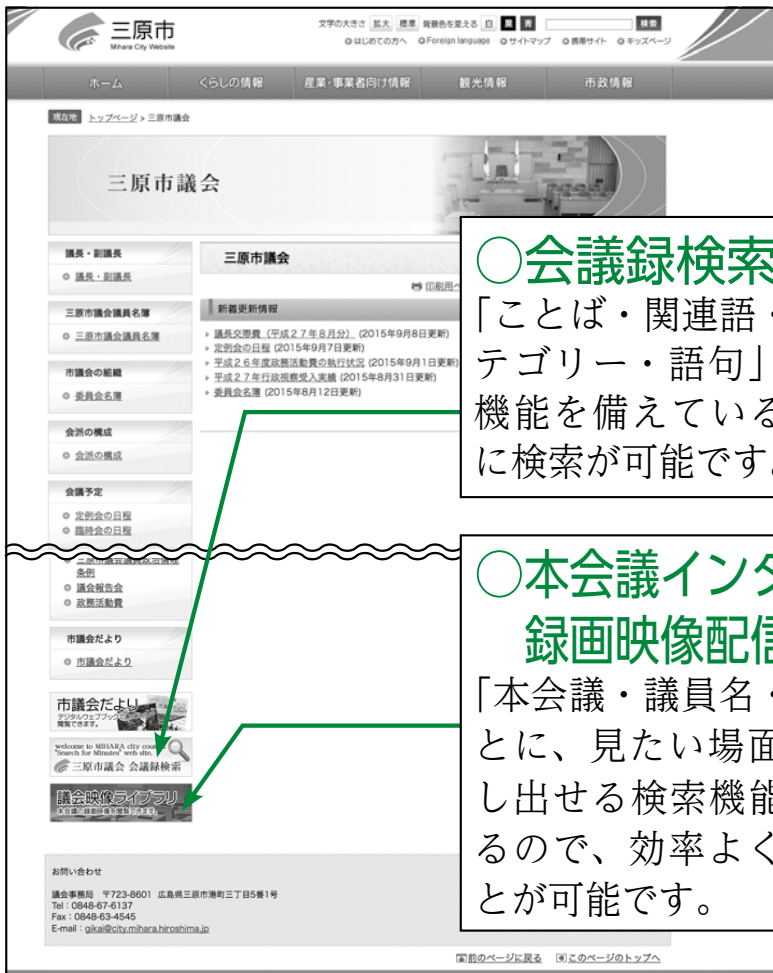
「ことば・関連語・発言者・カテゴリ・語句」などの検索機能を備えているので、容易に検索が可能です。

○本会議インターネット録画映像配信

「本会議・議員名・会派名」ごとに、見たい場面を簡単に探し出せる検索機能を備えているので、効率よく視聴することが可能です。

三原市議会のホームページには、録画による本会議の審議状況の視聴と、本会議の会議録や委員会の記録の閲覧がいつでもできます。

三原市議会のホームページは、「三原市議会」で検索いただければ検索結果に表示されます。



三原市議会トップページ